



2023年2月13日

各 位

会社名	タツモ株式会社
代表者名	代表取締役社長 池田 俊夫 (東証プライム・コード 6266)
問合せ先	専務取締役管理本部長 亀山 重夫
電話番号	086-239-5000

## 中期経営計画の見直しに関するお知らせ

当社グループは、2022年2月14日に公表いたしました2024年12月期を最終年度とする中期経営計画の見直しを行い、新たに2023年12月期から2025年12月期までの3ヶ年を対象とする中期経営計画を策定いたしましたので、その概要を下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 見直しの理由

当社グループにおきましては、2022年2月14日に発表いたしました「タツモグループ中期経営計画(TAZMO Vision 2024)」に基づき事業を展開してまいりました。

本日併せて開示しております「2022年12月期 決算短信」にありますとおり、計画第1期である2022年12月期において売上高は計画達成できませんでしたが、経常利益は計画を上回る結果を達成することができました。また、当社グループが属する半導体業界の目まぐるしい環境変化などにより2023年12月期以降の目標値に変更が生じる状況となっております。

当社グループといたしましては2022年12月期の結果と現在の経営環境を踏まえ、現行の中期経営計画を見直し、新たに「タツモグループ中期経営計画(TAZMO Vision 2025)」を策定いたしました。

#### 2. グループ基本戦略

当社グループは、ユーザーの要求する性能の製品を、適切なタイミング、適切な価格で提供することを目指しております。そのような活動をすることで、最終的に社会に貢献することにつながるかと考えております。そのためには、全社員が先端の技術・情報を得るために、常に社是である「挑戦」の気持ちを持って行動しなければならないと考えております。今後もこの基本方針のもとに、多角的、グローバルな事業展開を積極的に行い、事業の更なる発展を目指してまいります。

将来にわたる成長を実現させるための施策として、独自性のある装置(性能、コスト、サービス)を着実に作り上げることに全力を傾け、顧客ニーズに対応し売上高を伸ばしてまいります。さらに、事業を見据えた研究開発に焦点を絞り、その効率を高め将来の収益確保を実践してまいります。

## 3. 数値目標（連結）

（単位：百万円）

	2023年12月期	2024年12月期	2025年12月期
売上高	31,423	34,110	40,600
プロセス機器事業	22,974	25,167	32,355
半導体装置	8,222	9,778	12,700
搬送機器	7,453	8,252	9,365
洗浄機	4,412	4,592	4,690
コーター	2,885	2,545	5,600
金型・樹脂成形事業	2,156	1,543	1,545
表面処理用機器事業	6,292	7,400	6,700
経常利益	3,087	3,600	5,000
経常利益率	9.8%	10.6%	12.3%

半導体装置、洗浄機、コーターにおける装置売上計画の主な内訳は次の通りです。

	2023年12月期	2024年12月期	2025年12月期
半導体装置			
塗布/現像装置	400	1,300	2,000
貼合/剥離装置	6,500	5,900	7,500
紫外線照射装置	650	1,000	1,500
洗浄機			
洗浄装置	2,600	3,000	3,000
リン酸/スラリー装置	1,500	1,000	1,000
コーター			
CF塗布装置(カラーフィルター向)	1,330	1,130	800
NIL装置(ナノインプリント向)	485	—	3,000
PLP装置(パネルレベルパッケージ向)	460	500	1,000

## 4. カーボンニュートラルに向けた取り組み

当社グループは、「タツモグループ中期経営計画（TAZMO Vision 2024）」にてカーボンニュートラル実現を目指した取り組みを発表しておりますが、気候変動関連の対応を含む当社グループのサステナビリティへの取り組み施策の決定や全社の取り組みを監督する機関として、サステナビリティ委員会を設置いたしました。サステナビリティ委員会では、社会課題解決と企業成長を両立させ持続可能な未来の実現を目指してまいります。

本資料に記載されている業績目標は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。そのため、さまざまな要因により、実際の業績が目標ならびに予測と異なる可能性があります。

以 上